

2019年度(令和元年度)保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果

公表日: 2020年4月30日

事業所名

GIFTEDキッズ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見およびご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	60%	40%			◆ご意見: 1階はもう少し広い方が良い。 集団レッスンを行う1階は出来るだけ広いスペースを取るため、手洗い・トイレ以外は全て訓練室となっています。建物の構造上、現在より広くすることはできませんが、都の基準である30㎡以上を満たしています。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	80%			20%	お子さま10名につき指導員2名以上の基準を満たしています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がい者の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	60%	40%			建物の構造上バリアフリー化は難しいものの、動線に配慮したレイアウトになっています。また、階段には手すりや滑り止めを施してあります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	100%				
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	80%			20%	全てのお子さまについて、児童発達支援管理責任者が作成し、保護者様に説明をしています。
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	80%			20%	お子さまの課題に合わせ、個別支援計画に沿った活動を提供しています。また、プログラムは日々新しいものや改善点などを検討しています。
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	60%	20%		20%	
	8	活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	80%	20%			
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	40%	20%	20%	20%	事業所としての実績はありませんが、お子さまが幼稚園や保育園に通いながら通所できるレッスン日時のご案内をしています。
保護者への説明等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%				契約時に書面及び口頭で必ず説明をしています。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	80%			20%	
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	40%	20%	20%	20%	事業所として「ペアレント・トレーニング」と銘打ったものはありませんが、毎レッスン後にその日のレッスンのポイントを説明する時間やご相談に応じる時間を設けています。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	80%	20%			ご希望に応じて随時ご相談を受け付けています。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	80%		20%		概ね6ヶ月に1度行うモニタリング時に面談を行っています。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見およびご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	40%	20%	20%	20%	保護者様により出席可能日にばらつきがあるため、現時点では開催の実績はありません。今後保護者様からのご要望等を踏まえ検討していきます。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	60%	20%		20%	ご相談は随時受け付けておりますが、いつでもご相談可能であることの周知に努めます。また、苦情対応については契約時の書面にも掲載し全員にお渡ししています。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	60%	40%			
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	80%	20%			月に発行するお便り、ブログ、ツイッターなどで発信しています。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	60%			40%	個人ファイルは全て鍵付きの書庫に保管しており、職員のみ閲覧可能です。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	60%		20%	20%	各マニュアルの策定、訓練を定期的実施していますが、保護者様への説明・周知が不足しているようです。保護者様からも可視化できる方法を検討してまいります。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	40%		20%	40%	
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	60%	40%			◆ご意見：(通所が)始まったばかりで分からない。
	23	事業所の支援に満足しているか	60%	20%		20%	お子さまが楽しく充実した活動を行える事業所を目指して全職員努力してまいります。

*1 この部屋で何をやるのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目指すことを目標としている。